

摂津富田・茨木間新駅設置工事が完成（JR 総持寺駅）

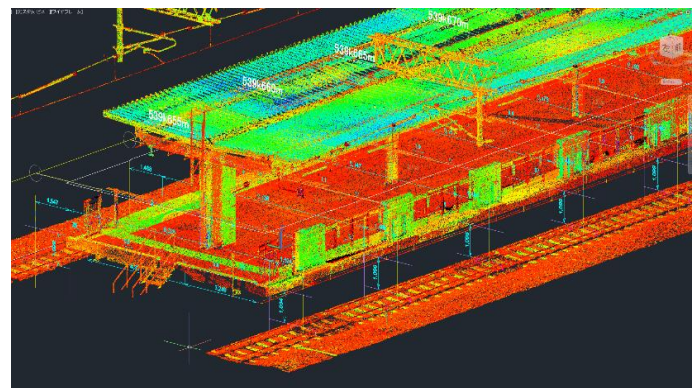
当社が施工を進めてまいりました摂津富田・茨木間新駅設置工事が完成し、平成 30 年 3 月 17 日に東海道本線 JR 総持寺駅として開業を迎えました。

本工事では、既設線路を上下線とも外側に移設して、空いた空間に島式ホームを設置するとともに、線路下を掘削して駅舎を設置しました。住宅密集地での工事であり、延長 540m の長大かつ狭隘な環境での難工事でしたが、線路・土木・建築の三部門が一体となり綿密な連携を取って工事を進め、5 年半にわたる工事を終えて開業を迎えることができました。



【3D 測量の活用について】

本工事において、ホームの出来形検測に 3D 測量を活用しました。従来は線路内に立ち入り、人力で手検測していましたが、線路外からレーザー計測して作成した 3D 点群データから検測データを得ることで、列車との接触リスク低減や検測作業の効率化を実現しました。



3D 測量の点群データ